



幼少期



# 祝・ハタチ! 夢と希望を 胸に抱いて 未来を拓け。 荒尾の誇り 新成人!

幼少期



山田伊織さん



龍野美沙紀さん

## 内向的な自分だから 周囲の力になりたい

「小さな頃から人の話を聞くことが好きなんです」と穏やかな口調で話す龍野美沙紀さんは、幼稚園の頃から他の子のサポートを頼まれるしっかり者。小学生から続けるチアリーダーングをはじめ、高校時代は琴を奏でる箏曲部に所属。体育祭では団対抗の創作演技で振り付けや指導を行うなど、リーダーシップを発揮する美沙紀さんですが「元々は社交的ではないか

## 母の言葉で奮起! 自分らしく挑戦を

幼い頃から読書好きだったという山田伊織さん。中学生の頃、古典の世界に触れたことで、改めて「国語」という教科の面白さを実感したといいます。現在は、熊本県立大学の文学部日本語日本文学科に通い、古文の研究に没頭する日々。将来の夢である国語の教師を目標に、課外活動やアルバイトにも精力的に取り組んでいます。「こんな活動でも、やるからには自分

## 人に寄り添いながら 自分の道を邁進する

「社会にはいろいろな境遇の人がいます。それを分かった上で、自分の道を行っていきます」と強い意志をもつ美沙紀さん。人に寄り添うからこそ見えてくることがある。その経験の積み重ねが今の美沙紀さんの大きな原動力となり、これからの将来の道を切り開いていくことでしょう。

## 温故知新の精神で 過去と未来を繋ぐ

「将来は、生徒と一緒に成長できる先生になりたい」とまっすぐな瞳で語る伊織さん。名前にある「伊」には、「人と人を繋ぐ」という想いが込められているそうです。温故知新の精神で次世代を見据える伊織さんの横顔は、ひときわ輝いていました。

## 父・義栄さんからのメッセージ

人に恵まれ、多くの愛情を受けて立派な20歳になったね。社会に出るとさまざまな困難があると思うけれど、周りの人を頼りながら楽しく過ごしてね。



## 母・洋子さんからのメッセージ

どこでも本が読めるほど、集中力抜群の伊織。家族想いの素直な子に育てられてありがとう。健康に気をつけて、やりたいことに思いっきり挑戦してね!



## 美沙紀さんの思い出



美味しそうなイチゴを「どれにしようかな…」と真剣な眼差しで見定めています。



お兄ちゃんと延命動物園での思い出の写真。お気に入りのウサギに触れ合えて嬉しそう♪

## 伊織さんの思い出



1年生の頃、プロッコリーが大きく実った時の写真。家庭菜園を楽しんでいました。



運動公園のぞうさんになかなか登れませんでした。運動音痴の私に友達の色々と教えてくれます。